

実証支援事業のポイント

1. 事業内容

畜産クラスター協議会の収益性向上に向けた新たな取組の実証のための調査、分析、製品試作、飼養試験、実証ほ場の設置等を支援

【補助率：定額】

2. 補助上限

- ・ 240万円以内（広域的な取組は360万円以内）
- ・ 子牛生産対策：2,000万円以内

市場結果の要因分析や複数の畜産農家による経営改善策を講じること等の地域一体となった取組の実証

3. 成果目標

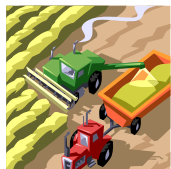
以下の定量的な指標を設定し、実施年度の4年後に達成すること

- ◎地域の連携により収益力を向上させる、高付加価値化、生産性向上、販売拡大、生産基盤強化等

取組メニュー例と主な補助対象経費

【取組メニュー例】

- ・ 獣医師による疾病対策や繁殖改善に係る指導
- ・ 畜産コンサルタントによる経営分析
- ・ 給与飼料見直しのための粗飼料分析、土壌分析
- ・ 発育改善のための給与試験



【主な補助対象経費】

会場借料、借上費（実験機器・ほ場等の借上経費）
旅費（資料収集、調査のための旅費）
謝金（事業に協力した者への謝金）
賃金、委託費、役務費（分析等の経費）等

